

**第23回定時株主総会**

2024年6月17日に当社第23回定時株主総会を開催し、2023年度決算が承認されるとともに総会後の取締役会において役員体制および業務分担が決定しました。

**第23回定時株主総会**

株式会社プログレッシブエナジー 2024年6月17日



▲前列左から儀保常務、島袋社長、仲原常務、後列左から富田取締役、城間取締役、恩川監査役

**【役員体制および業務分担】**

役職名	氏名	業務分担
代表取締役社長	島袋 久哉	
常務取締役	儀保 稔	総務部
常務取締役	仲原 保	技術営業部
取締役	城間 俊人	
取締役	富田 達也	
監査役	恩川 英樹	



▲定時株主総会の様子

**2023年度決算について**

— 売上高 —

売上高は、ガス供給事業における販売量の増加などにより、前期比8.5%増の4,367百万円となりました。

— 収益 —

経常利益は、48百万円増の164百万円となりました。

**2024年度収支見通しについて**

— 売上高 —

ガス供給事業は供給数量の増加はあるものの、可倒式風力関連事業などの反動減の影響により前期比29百万円減の4,338百万円となる見通しです。

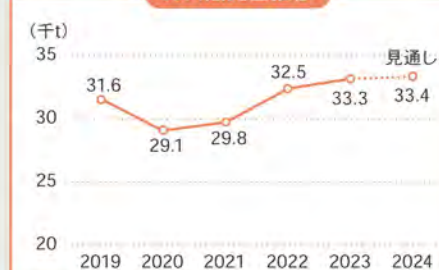
— 収益 —

経常利益は、販売管理費の増などにより、前期比55百万円減の109百万円となる見通しです。

**売上高推移**



**ガス販売量推移**



**令和6年度 全国安全週間を迎えるにあたって**

— 社長メッセージ —

皆さん、毎日のお仕事、誠にご苦勞様です。  
今年も7月1日から7日までの一週間、「危険に気付くあなたの目そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」をスローガンに、全国安全週間が厚生労働省および中央労働災害防止協会の主唱で全国一斉に行われます。本週間は、「人命尊重」という基本理念のもと、自主的な労働災害防止活動を推進し、広く安全意識の高揚と、日常的な安全活動の定着を図ることを目的としており、昭和3年に始まって以来、一度も中断することなく毎年実施され今年で97回目を迎えます。

令和5年の国内の労働災害については、死亡災害は集計開始以降最少となった前年を下回る見込みであるものの、休業4日以上の死傷災害は前年同期よりも増加しており、過去20年で最多となった令和4年を上回る見込みで、平成21年以降、死傷者数が増加に転じてから続く増加傾向に歯止めがかからない状況となっています。特に、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害が増加し続けており、死亡災害については墜落・転落などによる災害が依然として後を絶たない状況にあります。

皆さんには日頃より業務に真摯に向き合い、作業時の基本ルールの徹底、危険予知活動、ヒヤリハット活動等、労働災害の防止に向けた活動に取り組んでいただき、心から感謝しています。安全な職場を築くためには、皆さん一人ひとりの地道な努力の積み重ねが重要です。

また、本格的な夏を迎え、熱中症対策も重要です。こまめな水分・塩分補給や、適度な休憩、日常の健康管理などを徹底し、熱中症を予防しましょう。

本週間を機に、今一度、社員一人ひとりが初心に立ち返り、基本ルールを守って、より一層、安心・安全な職場づくりを共に目指していきましょう。

2024年7月1日 株式会社プログレッシブエナジー  
代表取締役社長 島袋 久哉

**台湾付近を震源とする地震について(令和6年4月3日発生)**

4月3日(水)の8時58分頃に台湾付近で発生したM7.7の地震により、沖縄県に津波警報が発表されました。始業してすぐの警報に戸惑いながらも、身の安全確保を優先しつつ、非常持ち出しカバンを抱えて指定された避難場所へと車で向かいました。(道路は避難する車で大渋滞)

社長指揮のもと、当社従業員およびその家族の安否確認をスマホアプリにて行い、また当社ガス供給設備の被害状況の把握に努めました。幸いにして当社従業員および家族の無事とガス供給設備への被害は無いことが確認できました。

避難場所では簡易的なテントを設営して暑さをしのぎ、備蓄していた非常食料と飲料水にて腹を満たし、沖縄県の避難指示解除のあった正午近くまで過ごしました。

迅速かつ適切に行動し、できるだけ未然に被害を防ぐためにも、常日頃から防災意識を高めることと、継続的な避難訓練は大切だと実感しました。



▲避難場所での様子

**編 / 集 / 後 / 記 /**

◎39℃のとろけそうな日、炎天下の中、白球を追いかけた日々から早20年。今夏の高校野球県大会は新生私学2校を含む春4強勢の熱戦が期待されます。都市対抗野球大会への出場を決めた沖縄電力(株)の試合の余韻もあり、あの頃より一回り大きくなった体で球場に足を運んでみたくりました。

◎行動展示で有名な旭山動物園に行きました。「トナカイは角までモフモフ……!!ヒージャーとは違う!!」とひとり唸っていました。奥さんの好きな動物はエゾジカだそうです。角はモフモフではありませんが、ジビエ料理としてメンチカツやジャーキーにして食べることができるからです。



# 1 【社外イベント】

## 吉の浦・牧港ガスパイプライン竣工祝賀会にて感謝状を受賞

5月9日(木)に、沖縄電力(株)主催による「吉の浦・牧港ガスパイプライン竣工祝賀会」が開催されました。吉の浦・牧港ガスパイプラインは、沖縄電力(株)が2年の歳月をかけて建設した吉の浦火力発電所と牧港火力発電所を繋ぐ特定ガス導管で、当社は沖縄電力グループのガス事業者として、ガス導管漏えい検査などの準備作業を担ったことから感謝状をいただきました。

祝賀会では、沖縄電力(株)の本永社長より「導管敷設によって沖電グループのガス事業も第二ステージに入る。導管を活用した今後のガス事業の販売促進を期待している」旨の話がありました。

また、会場の盛花は、沖縄電力(株)の生け花クラブが当社のコーポレートカラーをイメージして活けたものとの紹介があり、出席者との懇親の中では粋な計らいとして話題になりました。

今後も導管の維持管理業務(ガス漏れ通報、路線パトロール等)を着実にしつつ、沖縄電力(株)と連携してガス事業の更なる発展に貢献できるよう努めてまいります。



▲感謝状授与の様子 ▲会場の盛花

# 2 【採用活動】

## 会社説明会

4月16日(火)から5月16日(木)の1カ月間、2025年新卒者および既卒者(3年以内)を対象に会社説明会を開催しました。対面開催に加えてオンライン開催も行うことで、県内だけでなく県外からも参加がありました。

当社の事業内容や組織概要、人材育成、地域貢献活動の取組について説明を行い、当社への理解を深めていただきました。また、学生さんの趣味やサークル活動の話で盛り上がるなど、和気あいあいとした雰囲気の中説明会は行われました。

会社説明会にご参加いただいた学生の皆さまに感謝いたします。説明会を通して、当社に興味をもっていただきご縁があって一緒に働くことができればうれしく思います。

# 3 【社外研修】

## ガバナ管理基礎コース

〈受講者のコメント〉新垣 翔太さん

3月18日(月)および19日(火)の2日間、大阪ガスネットワーク(株)さまが主催するガバナ管理基礎コースへ参加しました。

ガバナとは、一次側のガス圧力をお客さまの使用実態に合わせたガス圧力になるよう一定に保つための調整装置です。そのため、普段はお客さまの使用により、365日24時間稼働しているためガバナを止めることはありません。

本スクールでは、そのガバナの圧力を一定に保つための仕組みや、異常があった場合にお客さまの設備で起きる症状、普段止めることができないガバナを停止・再起動する作業方法を学ぶことができます。より一層ガバナに対する知識を深めることができ、お客さまへの安定供給を続けていくうえで重要な経験となりました。

今後ともお客さまに普段通りガスを使用していただくために、丁寧な維持管理に努めてまいります。

## エマージェンシースクール

〈受講者のコメント〉上石 将暉さん

4月10日(水)から12日(金)の3日間、大阪ガスネットワーク(株)さまが主催する第77回エマージェンシースクールに参加しました。

ガス漏れ現場を模した研修施設で、どのようにしてお客さまの安全を最優先に二次災害の防止を図るかを学びました。種類豊富な訓練シナリオに翻弄されましたが、保安三原則(避難誘導・ガス遮断・着火防止)を適切に実行する能力を養うことができました。

本研修は、全国の一般ガス導管事業者が参加する、またとない交流機会でもあります。休憩中の雑談も弾み、互いに良い刺激を受けたと感じています。もしもの時に備えつつ、お客さまに安心してガスをお使いいただけるよう保安業務に進みます。



▲前列右が上石さん

# 4 【環境月間活動】

## 6月は『環境月間』

環境基本法では6月5日を「環境の日」と定めており、国は6月の1カ月間を「環境月間」として、全国で環境保全に関する様々な取り組みが展開されました。当社においても「環境の日」および「環境月間」の趣旨を踏まえ、社員一人ひとりが積極的に環境活動を実践しました。

### ～環境月間の取組み～

- ① 環境に関する意識啓発の呼びかけ
- ② 環境月間ワッペンの着用
- ③ 環境行動説明会の開催
- ④ 地域環境美化活動
- ⑤ エコ通勤の実施
- ⑥ 環境家計簿の利用

### 職場で出来るエコ活動

- ・ 昼間の太陽光を活用できる個所は、適宜消灯する
- ・ 未使用のパソコンやコピー機のOA機器の主電源を切る
- ・ 水の出っぱなしをやめる
- ・ マイカップ、マイハンカチを使用する

## ◎ 地域環境美化活動

6月7日(金)に、地域環境美化活動の一環として吉の浦海岸沿いを総勢24名にて清掃活動を行いました。梅雨時期で雨が心配でしたが、当日は雨は降らず、涼しい中作業を行うことができました。短時間で約10袋分のゴミを拾うことができ、あらためて海岸の漂着ゴミ問題について考えさせられました。



▲清掃に参加した当社メンバー

# 6 【社内イベント】

## ボウリング大会

社員のコミュニケーションの活性化および健康推進に向けた取り組みとして、6月12日(水)に「ボウリング大会」を開催しました。当社社員計19名が参加し、島袋社長による始球式は、昨年に引き続き1投目からストライクと幸先よく本大会を盛り上げてくださいました。

本大会は、部門の垣根をこえた有意義な交流の場となり、参加者たちは和気あいあいとボウリングを楽しんでいました。

個人順位(2ゲームマッチ)			
1位	新垣さん	計337	HI 199
2位	神里さん	計331	HI 169
3位	田仲さん	計321	HI 169
4位	島袋社長	計275	HI 149
5位	大濱さん	計270	HI 160



▲祝福される1位の新垣さん



▲社長による始球式



▲ボウリング後の集合写真

# 5 【ボランティア活動】

## 春の中城村一斉清掃活動に参加

5月19日(日)に、「春の中城村一斉清掃活動」に当社社員およびその家族の計11名が参加しました。

泊区にある大クワディサー※や公民館の清掃を行い、日頃お世話になっている地域の皆さまと交流を深めました。

また清掃終了後には区長さんの案内により、地域の皆さまがコスモス畑に掲げた鯉のぼりを見に行きました。

### ※大クワディサーって??

『村指定天然記念物』に指定されている樹木。伝承によると今から200年ほど前、中城間切番所に首里王府から役人が派遣され、その任期を終えて離任する際、憩意にしていた泊集落の人達との別れを惜しんで植えた樹木と言われている。樹齢約200年と推定され、平成9年に中城村の文化財に指定。「泊の大クワディサー」として地域の人々に親しまれている。



▲清掃に参加した当社メンバー



▲コスモス畑の鯉のぼり



▲大クワディサー周辺の清掃活動を実施